

令和6年10月8日
(危機管理課扱い)

第1航空群司令 海将補 大西 哲 殿

鹿児島県知事 塩田 康一



海上自衛隊鹿屋航空基地において実施される日米共同訓練について（要請）

本県の危機管理・防災行政については、日頃から御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

訓練については、国の責任において実施されるものであり、住民の安心・安全の確保等に万全の対策を講じていただきますようお願いいたします。

記

- 1 訓練の詳細については、適宜、情報提供を行うとともに、事前の情報と異なる状況が生じた場合は、その都度報告すること。
- 2 訓練の実施に当たっては、地元の意向を尊重するとともに、住家等の上空を避けて飛行するなど、住民の安心・安全の確保に万全を期すること。
- 3 訓練期間中における米軍関係者の基地外での活動については、事件・事故、トラブルの発生防止に万全を期すること。
- 4 万一、事件・事故等が発生した場合は、国の責任において、迅速かつ適切に対処するとともに、速やかな情報提供を行うこと。